

第35回 カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会

優勝 松戸スラッガーズ
準優勝 野菊野ファイターズ
第三位 三郷スターズ
第四位 江戸川台フェニックス



開催期間 平成27年11月～平成28年2月

主催 カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 運営委員会
後援 柏市・流山市・野田市・松戸市 各少年野球連盟
株式会社カリフ・柏食品株式会社
ダイワマルエス株式会社 朝日スポーツキッズ
流山ボーイズ

旬をつくる、カリフの麺。



株式
会社 カリフ

柏市旭4-11-8
☎04-7147-9691

第35回 カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会

目次

伝統ある二本の優勝旗（写真）	1
第35回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 成績表	2
決勝大会 概評	3
~~~~~	
ベスト4チーム（写真）	5
大会スナップ写真	7
~~~~~	
ブロックリーグ戦 成績表	19
ブロックリーグ戦 概評	31
~~~~~	
新聞掲載記事「朝日スポーツキッズ」 平成28年3月30日 No.257	35
第35回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会出場チーム	37
カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 歴代ベスト3	38
カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会開催要項	39
カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会役員名簿（平成25年11月改選）	42
第35回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会会計報告	43
~~~~~	



☆ ★ 決勝大会概評 ☆ ★

松戸スラッガーズが堂々の優勝

決勝戦は松戸地区同士の対決 三位は三郷スターズ

第35回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会は、総数71チームが参加して平成27年11月から12ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各ブロックの上位2チーム合計24チームが決勝大会に進出して、栄冠を目指して熱戦を展開した。ちなみに、この大会は5年生以下のメンバーで構成されているチームで競われるもので、毎年各市内の秋季大会が終ってから、5年生以下の新メンバーによるシーズン最初のイベントである。しかし、リーグ戦は参加チームが多いことから、近年は抽選会が終って直ぐの、11月頃からスタートするようになった。そして、各ブロックの上位2チームによる決勝大会は例年1月中旬以降に開催している。

今年度の決勝大会は平成28年1月23日(土)と2月6日(土)、7日(日)、20日(土)の4日間にわたって、野田河川敷グラウンドで各ブロックの1、2チーム合わせて24チームのトーナメント戦で開催された。その結果、初日の8試合で勝利したのは、千代田ファイターズ、三郷スターズ、野菊野ファイターズ、南部ルーキーズ、江戸川台フェニックス、みさと団地ライオンズ、北柏スーパーナイン、豊上ジュニアーズの各チームで、このうち江戸川台フェニックス vs トライスター戦を除いては殆どが一方向的な試合だった。

これはこの時点ではまだ各チームとも戦力が完全に安定していないため、ちょっとした調子の変化で、流れが偏ってしまうゲーム展開になって、その結果勝敗は実力の差よりも調子の流れを少しでも早く引き寄せたチームが、多分に有利となったことが挙げられる。

二日目の対戦でも同様の現象が見られたが、その中で松戸カージナルス vs 千代田ファイターズ戦、豊上ジュニアーズ vs 松葉ニューセラムックス戦は、その典型的な例だった。一方、根木内ヤングスターズ vs 江戸川台フェニックス戦、三郷スターズ vs リトルジャガーズ戦は、1点を争う好試合となって大いに盛り上がった。

激戦の末二日目に勝ち上がったベスト8チームは、松戸カージナルス、三郷スターズ、野菊野ファイターズ、南部ルーキーズ、江戸川台フェニックス、みさと団地ライオンズ、松戸スラッガーズ、豊上ジュニアーズの各チームで、2月7日に準決勝戦進出を賭けて対戦した。

ベスト4を賭けた準々決勝の4試合は、野田河川敷グラウンドのC面とD面で、2月7日に各2試合ずつ同時に行われた。まず第一試合はC面が江戸川台フェニックス vs みさと団地ライオンズ戦、D面は松戸カージナルス vs 三郷スターズ戦が行われ、江戸川台フェニックスと三郷スターズが勝って準決勝進出を決めた。続く第二試合は、C面が松戸スラッガーズ vs 豊上ジュニアーズ戦、D面が野菊野ファイターズ vs 南部ルーキーズ戦で、こちらは松戸スラッガーズと野菊野ファイターズが勝ち上がった。この4試合では松戸スラッガーズ vs 豊上ジュニアーズ戦が手に汗を握る大接戦となったが、最後は松戸スラッガーズが3-2で競り勝ったのが素晴らしかった。

ベスト4チームが出揃ってよいよ栄冠を目指しての最後の戦いが2月20日(土)に始まっ

た。本来はこの間に準決勝の2試合を一日行う予定であったが、雨天その他の都合によって開催が出来なかったため、最終日となった2月20(土)は各チームともダブルを余儀なくされた。

この結果、まず準決勝戦の2試合はC、D面で同時に開催、続いて決勝戦と三位決定戦もC、D面で同時に行われた。準決勝戦の2試合は、C面が三郷スターズ vs 野菊野ファイターズ戦、D面は江戸川台フェニックス vs 松戸スラッガーズ戦で熱戦の火蓋が切られた。

この2試合では、江戸川台フェニックス vs 松戸スラッガーズ戦が最高に盛り上がった。1点を巡っての白熱したシーソーゲームとなり、最後まで緊迫感溢れる戦いだったが、結果は松戸スラッガーズが2回に挙げた1点を死守して、6回終了時間切れで勝利した。

また、三郷スターズ vs 野菊野ファイターズ戦は、野菊野ファイターズが序盤の1、2回に3点を挙げて主導権を握れば、三郷スターズは4回に1点を挽回して追撃して盛り上がった。そして、最終回にも必死の攻撃を見せて2点を還して食い下がったが、結局序盤の失点を挽回するまでには至らず、無念の涙を飲んだ。

栄冠を目指して今大会の最後を飾る決勝戦は、松戸スラッガーズと野菊野ファイターズの松戸地区同士による対決となった。このカードは前年度も流山地区同士の対決だったが、今年度ともに実力派のチーム同士で、レベルの高い好試合となった。前半3回までは両チーム譲らず0-0の均衡で進んだ展開が、4回に野菊野ファイターズが1点を先制したことで、動きが激しくなった。そして松戸スラッガーズが5回に1点を挙げて同点としてから流れが傾き、6回に一挙3点を奪って勝利を不動のものとした。このあたりのパワーと試合運びは見事なものだった。

なお、D面で同時に開催した三位決定戦は、三郷スターズの先制攻撃が素晴らしく、1回と2回で合計5点を奪って先行し、江戸川台フェニックスの反撃を4回の1点に抑えて快勝した。

以下最終日の成績。

◆準決勝戦 平成28年2月20日(土) 野田河川敷グラウンドC面

三郷スターズ	0	0	0	1	0	0	2	=	3
野菊野ファイターズ	0	0	0	1	0	0	X	=	5

▽審判：主審・星本(柏市少年野球連盟) 塁審・関根(西新田子ども会)、八木澤(大会役員)、柴田(新木ファイターズ)、記録員・杉山(豊上ジュニアーズ)

◆準決勝戦 平成28年2月20日(土) 野田河川敷グラウンドD面

松戸スラッガーズ	0	1	0	0	0	0		=	1
江戸川台フェニックス	0	0	0	0	0	0	時間切れ	=	0

▽審判：主審・加納(大会役員) 塁審・梅沢(高柳サンダース)、湯本(大会役員) 西野(野田ジャガーズ) 記録員・滑川(豊上ジュニアーズ)

◆三位決定戦 平成28年2月20日(土) 野田河川敷グラウンドD面

三郷スターズ	2	3	0	0	0	0		=	5
江戸川台フェニックス	0	0	0	1	0	0	時間切れ	=	1

▽審判：主審・渋谷(大会役員) 塁審・林(流山マリーンズ)、滑川(豊上ジュニアーズ) 渡邊(ありんこアントス) 記録員・小林(豊上ジュニアーズ)

◆決勝戦 平成27年2月14日(土) 野田河川敷グラウンドC面

松戸スラッガーズ	0	0	0	0	1	3		=	4
野菊野ファイターズ	0	0	0	1	0	0	時間切れ	=	1

▽審判：主審・米倉(柏市少年野球連盟) 塁審・岡村(前ヶ崎クラブ)、鈴木(大会役員) 坂本(加岸ベアーズ) 記録員・杉山(豊上ジュニアーズ)



★
2016
 CHAMPION

優勝 松戸スラッガーズ -松戸-



準優勝 野菊野ファイターズ -松戸-



第三位 三郷スターズ -三郷-



第四位 江戸川台フェニックス -流山-



整列する決勝大会出場チーム



前年度優勝流山マリーンズと
準優勝のカーヂナルスからの
優勝旗・準優勝旗の返還

開





山田会長



来賓:ダイワマルエス
善積氏

会式

平成28年1月28日
於:野田河川敷グラウンド



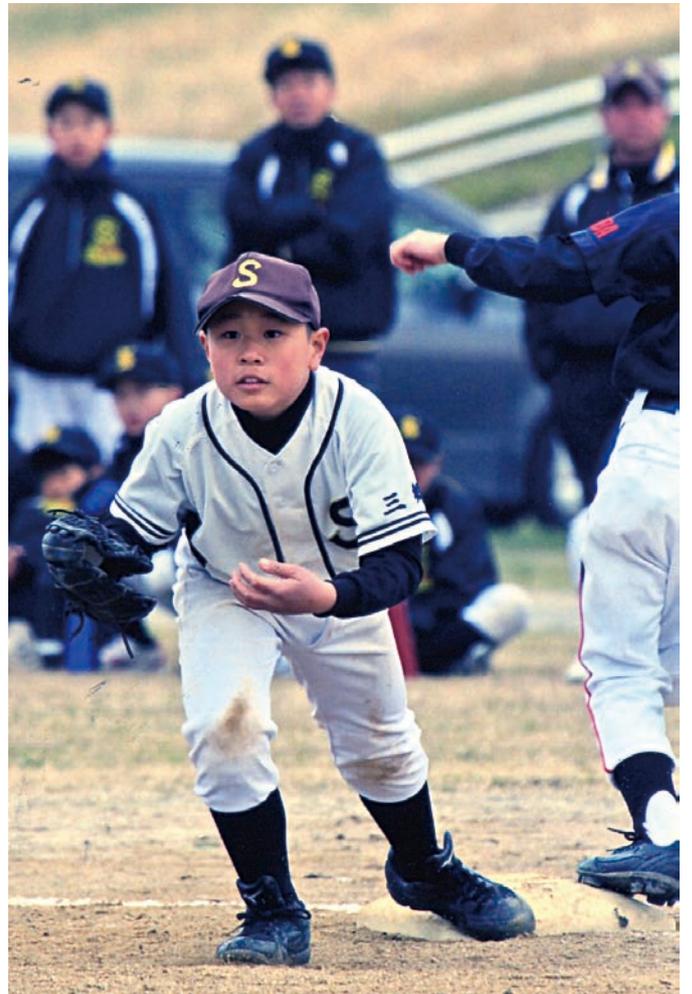
熱戰



スナッチ











受賞スナップ



優勝 松戸スラッガーズ



閉 会 式

平成28年3月11日
於野田河川敷グラウンド



準優勝 野菊野ファイターズ





第三位 三郷スターズ





第四位 江戸川台フェニックス



ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名 (所在地)	常盤平ボーイズ	江戸川台フェニックス	野田ドンキーズ	四小地区少年野球クラブ	柏ボーイング	我孫子リトルキング	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	常盤平ボーイズ (松戸)	○	○	○	○	○	○	5	5	0	2	10	42	8	34
2	江戸川台フェニックス (流山)	●	△	○	○	○	○	5	3	1	1	7	32	10	22
3	野田ドンキーズ (野田)	●	△	○	○	○	○	5	3	1	1	7	33	11	22
4	四小地区少年野球クラブ (柏)	●	●	●	○	○	○	5	2	3	0	4	53	22	31
5	柏ボーイング (柏)	●	●	●	●	○	○	5	1	3	0	2	15	47	△32
6	我孫子リトルキング (我孫子)	●	●	●	●	●	○	5	0	5	0	0	6	83	△77

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		豊上ジュニアーズ	八木南クラブ	牧の原ジュニアーズ	久寺家エラーズ	光インパルス	中地ベースボールクラブ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	豊上ジュニアーズ (柏)		○ 12-0	○ 12-0	○ 18-0	○ 19-0	○ 25-0	5	5	0	0	10	86	0	86
2	八木南クラブ (流山)	● 0-12		○ 7-4	○ 9-7	○ 4-1	○ 12-8	5	4	1	0	8	32	32	0
3	牧の原ジュニアーズ (松戸)	● 0-12	● 4-7		○ 8-0	○ 17-2	○ 12-2	5	3	2	0	6	41	23	18
4	久寺家エラーズ (我孫子)	● 0-18	● 7-9	● 0-8		○ 10-4	○ 14-4	5	2	3	0	4	31	43	△12
5	光インパルス (柏)	● 0-19	● 1-4	● 2-17	● 4-10		○ 12-0	5	1	4	0	2	19	50	△31
6	中地ベースボールクラブ (野田)	● 0-25	● 8-12	● 2-12	● 4-14	● 0-12		5	0	5	0	0	14	75	△51

ブロックリーグ戦 勝敗表



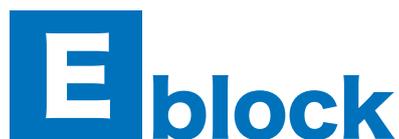
順位	チーム名 (所属)	三郷 スターズ	高野台 ジャガーズ	新木野 コンドル	柏 ビクトリー	緒ヶ崎 ジュニア フィンズ	西新田 子ども会	試合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	三郷スターズ (三郷)	○	○	○	○	○	5	5	0	0	10	55	8	47	
2	高野台ジャガーズ (柏)	●	○	○	○	○	5	4	1	0	8	77	15	62	
3	新木野コンドル (我孫子)	●	●	○	○	○	5	3	2	0	6	36	20	16	
4	柏ビクトリー (柏)	●	●	●	○	○	5	2	3	0	4	30	28	2	
5	緒ヶ崎 ジュニア フィンズ (流山)	●	●	●	●	○	5	1	5	0	2	18	79	△61	
6	西新田子ども会 (野田)	●	●	●	●	●	5	0	5	0	0	10	76	△66	

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名 (所属)	南部ルーキーズ	サンスパッツ	柏リアノス	豊四季イーグルス	八柱サンジュニアーズ	前ヶ崎クラブ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差	
1	南部ルーキーズ (野田)	○	○	○	○	○	○	5	5	0	0	10	83	2	81	
		2-0	15-0	6-2	23-0	37-0										
2	サンスパッツ (我孫子)	●	○	○	○	○	○	5	4	1	0	8	75	4	71	
		0-2	6-1	17-0	25-1	27-0										
3	柏リアノス (柏)	●	●	○	○	○	○	5	3	2	0	6	46	38	8	
		0-15	1-6	10-9	19-2	16-6										
4	豊四季イーグルス (柏)	●	●	●	○	○	○	5	2	3	0	4	26	37	△11	
		2-6	0-17	9-10	4-0	11-4										
5	八柱サンジュニアーズ (松戸)	●	●	●	●	○	○	5	1	4	0	2	11	78	△67	
		0-23	1-25	2-19	0-4	8-7										
6	前ヶ崎クラブ (流山)	●	●	●	●	●	○	5	0	5	0	0	17	99	△82	
		0-37	0-27	6-16	4-11	7-8										

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		小金原ビクトリー	松葉ニューセラミックス	旭町サンライズ	向小金ファイターズ	梅郷パワーズ	新木ファイターズ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	小金原ビクトリー (松戸)		○ 6-0	△ 2-2	○ 6-1	○ 18-1	□ 10-0	5	4	0	1	9	42	4	38
2	松葉ニューセラミックス (柏)	● 0-6		○ 6-5	○ 9-1	○ 20-1	○ 26-0	5	4	1	0	8	61	13	48
3	旭町サンライズ (柏)	△ 2-2	● 5-6		○ 3-2	○ 9-0	□ 10-0	5	3	1	1	7	29	10	19
4	向小金ファイターズ (流山)	● 1-6	● 1-9	● 2-3		○ 7-4	○ 9-1	5	2	3	0	4	20	23	△3
5	梅郷パワーズ (野田)	● 1-18	● 1-20	● 0-9	● 4-7		○ 13-12	5	1	4	0	2	19	66	△47
6	新木ファイターズ (我孫子)	■ 0-10	● 0-26	■ 0-10	● 1-9	● 12-13		5	0	5	0	0	13	68	△55

(注) □は不戦勝 ■は不戦敗

ブロックリーグ戦 勝敗表



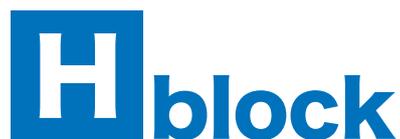
順位		野菊野ファイターズ	清水タイガース	リトルイーグルス	高柳サンダース	小田急ライオンズ	増尾レッドスターズ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	野菊野ファイターズ (松戸)	○	○	●	○	○	○	5	4	1	0	8	36	12	24
2	清水タイガース (野田)	●	○	○	●	○	○	5	3	2	0	6	23	25	△2
3	リトルイーグルス (我孫子)	●	●	○	○	○	○	5	3	2	0	6	16	11	5
4	高柳サンダース (柏)	○	●	●	△	○	○	5	2	2	1	5	31	29	2
5	小田急ライオンズ (流山)	●	○	●	△	○	○	5	2	2	1	5	23	24	△1
6	増尾レッドスターズ (柏)	●	●	●	●	●	○	5	0	5	0	0	8	36	△28

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名 (所属)	ト ラ イ ス タ ー	湖 北 フ レ ン ズ	中 根 ヤ ン キ ー ス	あ り ん こ ア ン ト ス	野 菊 野 フ ア イ タ ー ズ Jr	ス ー パ ー フ エ ニ ッ ク ス	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	トライスター (柏)		△ 4-4	○ 3-2	○ 6-0	○ 14-1	○ 14-0	5	4	0	1	9	41	7	34
2	湖北フレンズ (我孫子)	△ 4-4		○ 6-4	● 3-4	○ 5-0	○ 9-4	5	3	1	1	7	27	16	11
3	中根ヤンキース (野田)	● 2-3	● 4-6		○ 5-2	○ 5-0	○ 20-0	5	3	2	0	6	36	11	25
4	ありんこアントス (流山)	● 0-6	○ 4-3	● 2-5		○ 7-5	○ 11-3	5	3	2	0	6	24	22	2
5	野菊野ファイターズ ジュニア (松戸)	● 1-14	● 0-5	● 0-5	● 5-7		○ 9-4	5	1	5	0	2	15	35	△20
6	スーパー フェニックス (柏)	● 0-14	● 4-9	● 0-20	● 3-11	● 4-9		5	0	5	0	0	11	63	△52

ブロックリーグ戦 勝敗表



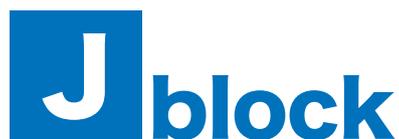
順位		根木内 ヤングスターズ (松戸)	リトル ジャガーズ (我孫子)	新柏 ツインズ (柏)	流山 ホークス (流山)	柏 ドリームス (柏)	野田 ジャガーズ (野田)	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	根木内 ヤングスターズ (松戸)		○ 5-3	○ 16-3	△ 3-3	○ 5-1	△ 2-2	5	3	0	2	8	31	12	19
2	リトルジャガーズ (我孫子)	● 3-5		○ 2-0	● 3-13	○ 5-2	○ 14-1	5	3	2	0	6	27	21	6
3	新柏ツインズ (柏)	● 3-16	● 0-2		○ 12-7	○ 8-7	△ 4-4	5	2	2	1	5	27	36	△9
4	流山ホークス (流山)	△ 3-3	○ 13-3	● 7-12		● 2-9	○ 7-1	5	2	2	1	5	32	28	4
5	柏ドリームス (柏)	● 1-5	● 2-5	● 7-8	○ 9-2		○ 13-0	5	2	3	0	4	32	20	12
6	野田ジャガーズ (野田)	△ 2-2	● 1-14	△ 4-4	● 1-7	● 0-13		5	0	3	2	2	8	40	△32

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位		光ヶ丘シャークス	セントラルパークス	南流ファイターズ	ブラックバード	藤心ジャガーズ	東深井ボーイズ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	光ヶ丘シャークス (柏)		○ 8-6	△ 3-3	○ 12-2	○ 6-0	○ 9-1	5	4	0	1	9	38	12	26
2	セントラルパークス (松戸)	● 6-8		○ 5-1	○ 9-2	○ 16-0	○ 18-1	5	4	1	0	8	54	12	42
3	南流ファイターズ (流山)	△ 3-3	● 1-5		○ 7-4	○ 10-0	○ 13-1	5	3	1	1	7	34	13	21
4	ブラックバード (我孫子)	● 2-12	● 2-9	● 4-7		○ 7-5	● 2-6	5	1	4	0	2	17	39	△22
5	藤心ジャガーズ (柏)	● 0-6	● 0-16	● 0-10	● 5-7		○ 14-7	5	1	4	0	2	19	46	△27
6	東深井ボーイズ (流山)	● 1-9	● 1-18	● 1-13	○ 6-2	● 7-14		5	1	4	0	2	16	56	△40

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名 (所属)	みさと団地ライオンズ	北柏スーパーナイン	伊勢原ジャガーズ	長崎FLB	五香メッツ	加岸ベアーズ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	みさと団地ライオンズ (三郷)		○ 1-0	○ 6-2	○ 14-1	○ 15-1	○ 11-0	5	5	0	0	10	47	43	43
2	北柏スーパーナイン (柏)	● 0-1		○ 4-1	○ 4-1	○ 12-2	○ 8-7	5	4	1	0	8	28	12	16
3	伊勢原ジャガーズ (柏)	● 2-6	● 1-4		○ 5-4	○ 9-3	○ 7-2	5	3	2	0	6	24	19	5
4	長崎FLB (流山)	● 1-14	● 1-4	● 4-5		○ 8-1	△ 4-4	5	1	3	1	3	18	28	△10
5	五香メッツ (松戸)	● 1-15	● 2-12	● 3-9	● 1-8		○ 5-3	5	1	4	0	2	12	47	△35
6	加岸ベアーズ (流山)	● 0-11	● 7-8	● 2-7	△ 4-4	● 3-5		5	0	4	1	1	16	35	△9

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名 (所属)	松戸スラッガーズ	千代田ファイターズ	沼南ファイヤーズ	流山マリーンズ	リトルベアーズ	初石クーガーズ	試合数	勝利	敗戦	引き分け	勝ち点	総得点	総失点	得失点差
1	松戸スラッガーズ (松戸)		○ 4-3	△ 2-2	○ 9-0	○ 18-3	○ 8-2	5	4	0	1	9	41	10	31
2	千代田ファイターズ° (柏)	● 3-4		○ 5-3	○ 7-4	○ 12-0	○ 8-1	5	4	1	0	8	35	12	23
3	沼南ファイヤーズ (柏)	△ 2-2	● 3-5		○ 2-1	○ 5-4	○ 6-3	5	3	1	1	7	18	15	3
4	流山マリーンズ (流山)	● 0-9	● 4-7	● 1-2		○ 10-4	△ 2-2	5	1	3	1	3	17	24	△7
5	リトルベアーズ (松戸)	● 3-18	● 0-12	● 4-5	● 4-10		○ 4-0	5	1	4	0	2	15	45	△30
6	初石クーガーズ (流山)	● 2-8	● 1-8	● 3-6	△ 2-2	● 0-4		5	0	4	1	1	8	28	△20

ブロックリーグ戦 勝敗表



順位	チーム名	松戸 カー ジナル ス	野 田 ロッ キーズ	カ ー ジ ナ ル ス	柏 ヤ ン ガ ー ス	加 賀 シャ トル ズ	試 合 数	勝 利	敗 戦	引 き 分 け	勝 ち 点	総 得 点	総 失 点	得 失 点 差
1	松戸カージナルス (松戸)		○ 13-2	○ 7-1	○ 11-4	○ 24-1	4	4	0	0	8	55	8	47
2	野田ロッキーズ (野田)	● 2-13		○ 5-1	○ 11-3	● 3-4	5	2	2	0	4	21	21	0
3	カージナルス (流山)	● 1-7	● 1-5		○ 5-4	○ 10-4	5	2	2	0	4	17	20	△3
4	柏ヤンガース (柏)	● 4-11	● 3-11	● 4-5		○ 15-4	5	1	3	0	2	26	31	△5
5	加賀シャトルズ (柏)	● 1-24	○ 4-3	● 4-10	● 4-15		5	1	3	0	2	13	52	△39

☆☆ ブロックリーグ戦概評 ☆☆

◆Aブロック

常盤平ボーイズが5戦全勝で首位。野田ドンキーズと四小地区少年野球クラブ戦には1点差の勝利だったが、ほかの3試合は安定した勝利で実力を発揮した。2位は3勝1敗1引分けの同成績で江戸川台フェニックスと野田ドンキーズが争った。この2チームは直接対決でも引き分けているため、最終的には得失点差での決着となったが、これも同点だったことで、最後は総失点の少ない方が上位となって、江戸川台フェニックスが1点差で2位となって決勝大会進出を決めた。

敗れた野田ドンキーズにとっては、首位の常盤平ボーイズには接戦しているだけに、他の試合でももう少し頑張っていれば…は結果論だが、なんとも悔しい脱落だった。

◆Bブロック

豊上ジュニアーズの実力が突出していた。勝利した5試合全てに10点以上の得点を挙げたのと、失点は0で、これはリーグ戦全体での快記録。ちなみに、5試合で挙げた総得点86点（1試合平均17.2点）もリーグ戦全体でのNO.1記録。

2位八木南クラブ以下はそれなりに頑張ったが、豊上ジュニアーズとの実力差は歴然としており、勝負にならなかった。その中で八木南クラブが4勝を挙げて、決勝大会出場の権利を手にした。

◆Cブロック

初出場の三郷スターズが5戦全勝で首位を確保した。同チームはとくに際立った実力は発揮しなかったものの、攻守にバランスが取れていて安定した戦いぶりが目立った。

2位となった高野台ジャガーズは、三郷スターズには完敗したが、ほかの4試合を快勝して決勝大会進出を決めた。ちなみに、同チームが5試合で挙げた総得点77点（1試合平均15.4点）は、リーグ戦全体では4番目に多い記録。

3位以下の順位は勝ち星一つの差で決定した。



◆Dブロック

5戦全勝で首位となった南部ルーキーズの活躍が一際光った。同チームは2位となったサンスパッツとは接戦を演じたが、その他の4試合は余裕の大勝で実力の高さを発揮した。5試合で挙げた総得点83点（1試合平均16.6点）と総失点2点（1試合平均0.4点）がそれを如実に物語っている、ちなみに、この記録はリーグ戦全体では2番目の記録である。

南部ルーキーズに惜敗したサンスパッツの健闘も目立った。4勝1敗の成績で2位を確保したが、チームとしてはデフェンスの良さが特筆される。5試合での総失点4点（1試合平均0.8点）がそれを証明している。

◆Eブロック

小金原ビクトリーが旭町サンライズとの引分けはあるものの、他の4試合を全勝して首位。2位は小金原ビクトリーには敗れたが、残りの4試合を勝利した松葉ニューセラミックスが確保した。

3勝1敗1引分けで3位となった旭町サンライズは、首位の小金原ビクトリー戦の引分けは評価も、松葉ニューセラミックスとの直接対決で敗れたのが痛恨。

5戦全敗で最下位となった新木ファイターズは、うち2試合の不戦敗があるが、これは事情はどうあれ大きな反省材料。

なお、首位小金原ビクトリーは不戦勝があるため実質的には3試合だが、3試合での総失点4点はデフェンスの良さを物語っており、この記録はリーグ戦全体では、Bリーグの豊上ジュニアーズの0点、Dブロックの南部ルーキーズの2次に次ぎ、3番目に少ない記録。

◆Fブロック

5戦全敗で最下位となった増尾レッドスターズを除き、1位から5位まで大激戦を展開したブロック。4勝1敗で最終的に1位となった野菊野ファイターズは、4位の高柳サンダースに苦杯を舐めるなど厳しい成績だったが、2位を争った清水タイガースとリトルイーグルスに勝っているだけに首位を確保できた。

熾烈だったのは3勝2敗の同成績で2位を争った清水タイガースとリトルイーグルスで、最終順位は対戦勝者の清水タイガースが上位となって、決勝大会への出場権を獲得した。

高柳サンダースと小田急ライオンズも2勝2敗1引分けの同成績となったが、こちらは直接対決では引分けだったので、順位は得失点差決着となって高柳サンダースが上位となった。

◆Gブロック

トライスターが2位となった湖北フレンズとの引分けはあったが、他の4試合に勝って4勝1引分けで首位となった。2位はトライスターには引分けながら、4位となったありんこアントスに苦杯を舐めた湖北フレンズが、3勝1敗1引分けの成績で確保した。

3位中根ヤンキースと4位ありんこアントスは3勝2敗の同成績ながら、対戦勝者の中根ヤンキ

ースが上位。この2チームはともに2位の芽はあったが、中根ヤンキースは湖北フレンズとの直接対決に敗れたのと、ありんこアントスはせっかく湖北フレンズに勝ちながら、中根ヤンキースに敗れたのが致命傷となった。なお、このブロックは上位4チームの実力が接近していた。

◆Hブロック

1位から6位まで星の潰しあい激しく、最も熾烈なレースを展開したブロック。このうち首位となった根木内ヤングスターズは、4位流山ホークスと6位の野田ジャガーズと引き分けるなど大苦戦したが、他の3試合に負けなかったのが大きかった。

これに対して3勝2敗で2位となったリトルジャガーズは、3位の新柏ツインズ、4位流山ホークスとともに2敗で2位争いを展開したが、最終的には引分けが無く3勝したのが良かった。逆に新柏ツインズと流山ホークスはともに2勝2敗1引分けで、引分けが祟って2位に届かなかった。

◆Iブロック

光ヶ丘シャークスが南流ファイターズと引き分けたが、その他の4試合を勝利して4勝1引分けの成績で首位を決めた。2位は光ヶ丘シャークスには敗れたが、他の4試合を勝利したセントラルパークスが4勝1敗で確保した。

3位南流ファイターズは、首位の光ヶ丘シャークスとの引分けは評価大だが、セントラルパークスとの直接対決に敗れて3勝1敗1引分けの成績で無念の涙を飲んだ。以上3チームの実力は拮抗していて、決勝大会進出を賭けた争いは熾烈だったが、最終的に3勝1敗1引分けで2位を確保できなかった南流ファイターズは、不運だったと同時に、リーグ戦では非常に珍しいケース。

4位ブラックバードから、5位藤心ジャガーズ、6位東深井ボーイズはともに1勝4敗の同成績で三つ巴となったため、最終順位は得失点差によって決められた。

◆Jブロック

みさと団地ライオンズと北柏スーパーナインの実力が抜けていて、この2チームでマッチレースとなった。結果は、直接対決で勝ったみさと団地ライオンズが5戦全勝で首位、敗れて4勝1敗となった北柏スーパーナインが2位となった。両チームの対戦は1-0のスコアが示す如く、実力は伯仲で互角と判断された。ちなみに、首位となったみさと団地ライオンズの5試合での総失点4点（1試合平均0.8点）はリーグ戦全体では3番目に少ない記録で、この点はデフェンス面の堅さを物語っている。

3位伊勢原ジャガーズ以下は、上位争いとは別の次元で星の潰しあいを演じて、それなりに盛り上りを見せた。

◆Kブロック

松戸スラッガーズ、千代田ファイターズ、沼南ファイヤーズの3チームで最後まで決勝大会進出を巡って激戦を展開した。最終的には松戸スラッガーズが沼南ファイヤーズとは引き分けたが、そ

の他の4試合に勝利して4勝1引分けの成績で首位を確保した。2位は松戸スラッガーズには敗れたが、その他の4試合を手堅くモノにした千代田ファイターズで、沼南ファイヤーズは首位の松戸スラッガーズとは引き分けたが、千代田ファイターズとの直接対決に敗れて3勝1敗1引分けとなり無念の涙を飲んだ。

◆Lブロック

このブロックのみ5チーム編成。松戸カージナルスの実力が抜けていて、4戦全勝は内容も圧勝で良かった。

2位を巡って野田ロッキーズとカージナルスが最後まで激戦を展開したが、最終的にはこの2チームは2勝2敗の同成績で終了した。しかし、順位は最終戦の直接対決で野田ロッキーズが勝利したことで、同チームが2位となって決勝大会への進出権を獲得、カージナルスは涙を飲んだ。

柏ヤンガースと加賀シャトルズが1勝3敗の同成績で4位を争ったが、こちらも直接対決で勝利している柏ヤンガースが上位となり、加賀シャトルズは5位に沈んだ。

☆リーグ戦ベスト記録3 (注) () 内の記号はブロック

◎総得点

① (A) 豊上ジュニアーズ 86点 ② (D) 南部ルーキーズ 83点 ③ (C) 高野台ジャガーズ 77点

◎総失点

① (A) 豊上ジュニアーズ 0点 ② (D) 南部ルーキーズ 2点 ③ (D) サンスパッツ、(J) みさと団地ライオンズ、(F) 小金原ビクトリー 各4点

◎得失点差

①(A)豊上ジュニアーズ 86点 ②(D)南部ルーキーズ 81点 ③(D)サンスパッツ 71点



新聞掲載記事

ASA 子どもスポーツ新聞

朝日スポーツキッズ

THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

毎月30日にASA(朝日新聞販売所)からお届けします

平成28年
3月30日号

No. 257

配布/千葉県北西部8市
発行/朝日れすか編集室
〒277-0852 千葉県柏市旭町1-4-19-3F
TEL:04(7143)4021(FAX:04(7143)3453
[URL]http://www.asa-kids.com/



スラッグガーズ優勝!

カリフォルニア旗
争奪野球大会 **松戸対決を制する**

「第35回カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会」は2月20日(土)、野田市の江戸川河川敷野球場で決勝が行われ、松戸スラッグガーズが4-1で野菊野ファイターズを破り優勝した。

大会には柏、流山、野田、松戸、我孫子の5市と三郷市を含む広域から71チームが参加。12ブロックに分かれてリーグ戦が行われ、各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進んだ。

松戸勢同士の対戦となった決勝は、両先発投手の好投で3回まで無得点。試合が動いたのは4回だった。ファイターズが死球と相手パスボールで一死3塁のチャンスをつかみ、ライトへの犠牲フライが出てノーヒットで先制した。

5回、スラッグガーズは四球でつかんだ一死3塁のチャンスに、1番下田君が両チームを通じて初安打となるセンタ

ーオーバーの3塁打を放ち、追いついた。6回、スラッグガーズは内野ゴロエラーなどで一死3塁とし、スクイズで勝ち越し。さらに2死から7番高橋君の2点本塁打が飛び出し、4-1で逆転勝ちした。

松戸スラッグガーズ 渡会信仁監督代行の話 「投手陣は相手をノーヒットに抑えたが、これに満足することなく指導したい。打撃は長打も出たが、つなく打撃も期待したい。相手好守備に得点を阻まれても、選手は良く集中力を持続させた事を褒めたい」

同・渡辺新太主将の話 「投球は少し緊張しましたが、みんながつかないで点を取れたことがとてもよかった。新チームで来月の県大会に優勝したい」

▽決勝

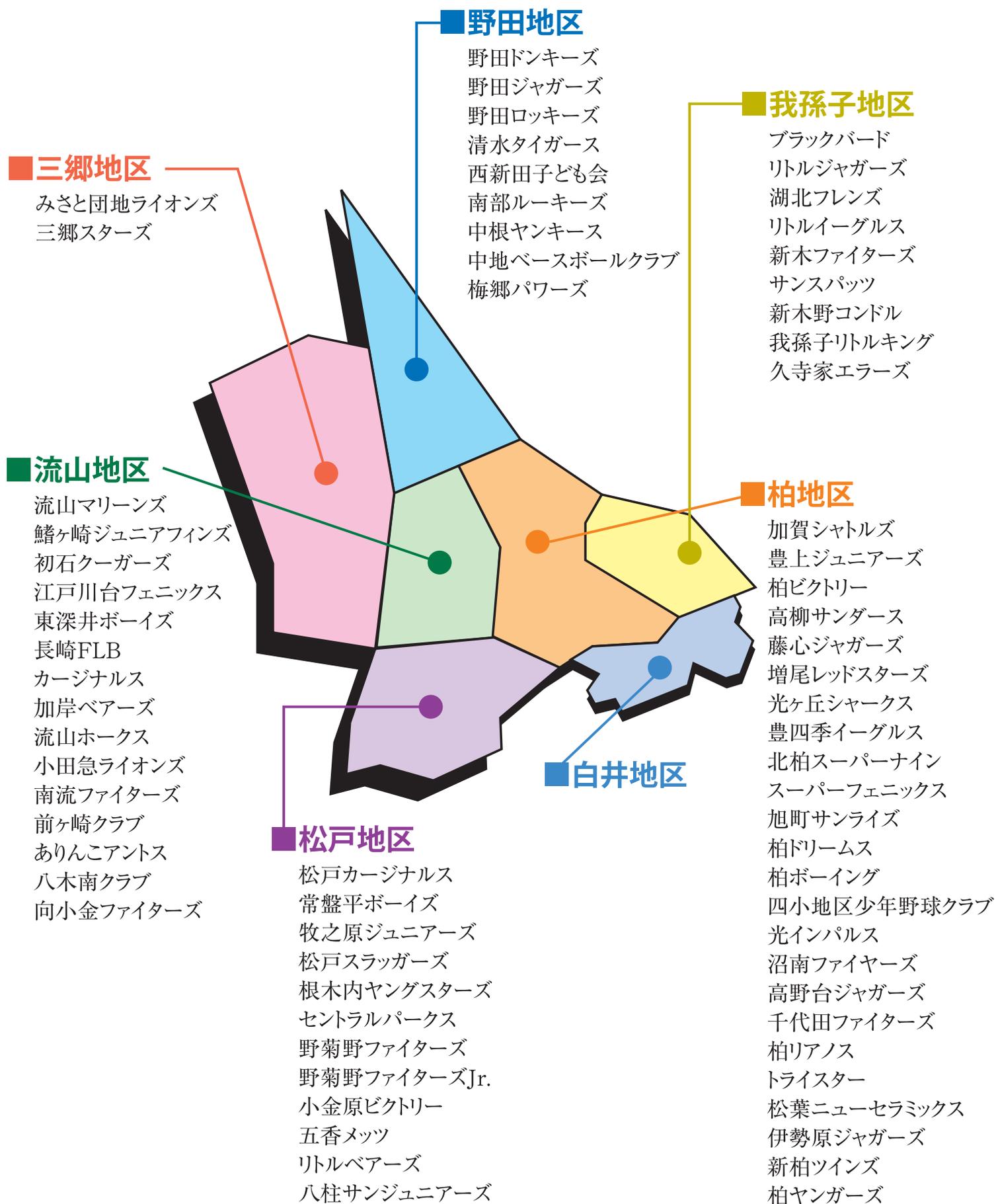
松戸 スラッグガーズ	0	0	0	0	1	3	4
野菊野 ファイターズ	0	0	0	1	0	0	1



決勝大会に出場の24チームが受賞



第35回 カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 出場チーム



カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 歴代ベスト3

回数	開催年度	出場 チーム 数	優 勝	準 優 勝	第 三 位
1	昭和57年 1982	15	リアノス (柏)	伊勢原ジャガーズ (柏)	カージナルス (流山)
2	昭和58年 1983	28	初石クーガーズ (流山)	伊勢原ジャガーズ (柏)	リアノス (柏)
3	昭和59年 1984	28	千代田ファイターズ (柏)	つくしが丘ファイブス (柏)	江戸川台アトラス (流山)
4	昭和60年 1985	36	松葉ニューセラミックス (柏)	ありんこアントス (流山)	つくしが丘ファイブス (柏)
5	昭和61年 1986	36	リアノス (柏)	増尾レッドスターズ (柏)	加岸クラブ (流山)
6	昭和62年 1987	42	増尾レッドスターズ (柏)	向小金ファイターズ (流山)	名戸ヶ谷アトミック (柏)
7	昭和63年 1988	42	千代田ファイターズ (柏)	増尾クラブ (柏)	名戸ヶ谷ウォリアーズ (柏)
8	平成元年 1989	47	松葉ニューセラミックス (柏)	西山イーグルス (柏)	つくしが丘ファイブス (柏)
9	平成2年 1990	48	柏ヤンガーズ (柏)	ありんこアントス (流山)	光団ファイターズ (柏)
10	平成3年 1991	48	ありんこアントス (流山)	増尾レッドスターズ (柏)	名戸ヶ谷アトミック (柏)
11	平成4年 1992	50	千代田ファイターズ (柏)	増尾クラブ (柏)	つくしが丘ファイブス (柏)
12	平成5年 1993	56	千代田ファイターズ (柏)	高野台ジャガーズ (柏)	トライスター (柏)
13	平成6年 1994	55	西山イーグルス (柏)	泉ライオンズ (流山)	ありんこアントス (流山)
14	平成7年 1995	54	ありんこアントス (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	梅郷パワーズ (野田)
15	平成8年 1996	51	高野台ジャガーズ (柏)	梅郷パワーズ (柏)	トライスター (柏)
16	平成9年 1997	48	前ヶ崎クラブA (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	清水タイガース (野田)
17	平成10年 1998	54	松葉ニューセラミックス (柏)	千代田ファイターズ (柏)	豊四季イーグルス (柏)
18	平成11年 1999	54	千代田ファイターズ (柏)	清水タイガース (野田)	八景台ジュニアーズ (松戸)
19	平成12年 2000	57	千代田ファイターズ (柏)	牧の原ジュニアーズ (松戸)	向小金ファイターズ (流山)
20	平成13年 2001	56	千代田ファイターズ (柏)	松葉ニューセラミックス (柏)	前ヶ崎クラブ (流山)
21	平成14年 2002	59	千代田ファイターズ (柏)	串崎スワローズ (松戸)	セントラルパークス (松戸)
22	平成15年 2003	61	長崎FLB (流山)	大津が丘ファイターズ (柏)	高野台ジャガーズ (柏)
23	平成16年 2004	64	松葉ニューセラミックス (柏)	高野台ジャガーズ (柏)	久寺家エラーズ (我孫子)
24	平成17年 2005	72	初石クーガーズ (流山)	東深井ファイナルズ (流山)	加岸ベアーズ (流山)
25	平成18年 2006	81	加岸ベアーズ (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	加賀シャトルズ (柏)
26	平成19年 2007	90	千代田ファイターズ (柏)	加岸ベアーズ (流山)	松葉ニューセラミックス (柏)
27	平成20年 2008	80	串崎スワローズ (松戸)	松葉ニューセラミックス (柏)	柏ビクトリー (柏)
28	平成21年 2009	76	野田ドンキーズ (野田)	セントラルパークス (松戸)	串崎スワローズ (松戸)
29	平成22年 2010	82	初石クーガーズ (流山)	カージナルス (流山)	高野台ジャガーズ (柏) 常盤平ボーイズ (柏)
30	平成23年 2011	78	高野台ジャガーズ (柏)	加岸ベアーズ (流山)	豊上ジュニアーズ (柏) 流山ホークス (流山)
31	平成24年 2012	81	高野台ジャガーズ (柏)	カージナルス (流山)	江戸川台フェニックス (流山)
32	平成25年 2013	72	高野台ジャガーズ (柏)	豊上ジュニアーズ (柏)	セントラルパークス (松戸)
33	平成26年 2014	72	※悪天候等の影響により、決勝大会は中止。各ブロック1位・2位の表彰をもって終幕。		
34	平成27年 2015	68	流山マリーンズ (流山)	カージナルス (流山)	柏ドリームス (柏)
35	平成28年 2016	71	松戸スラッガーズ (松戸)	野菊野ファイターズ (松戸)	三郷スターズ (三郷)

(注)第29回と第30回大会は、三位決定戦を行わず2チーム同成績

カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会 開催要項

(平成25年一部改正)

- 主催・主管 カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会運営委員会
共催 柏市・流山市・野田市・松戸市 各少年野球連盟
後援 株式会社カリフ・柏食品株式会社 ダイワマルエス株式会社
株式会社共同写真企画 流山ボーイズ 朝日スポーツキッズ
- 開催期間 ブロックリーグ戦
原則として抽選会以降の10月から年内12月下旬までに終了させる。
決勝トーナメント大会
翌年1月下旬から2月中旬までの土・日曜日・祝日に開催（雨天順延）
- 開催方法
- ・出場資格は5年生以下の新チームとする。
 - ・全日本軟式野球連盟（少年野球）規則及び千葉県、各市内大会の規則に準ずる。
 - ・参加チームを複数のブロックに分け、それぞれ総当りのリーグ戦によって上位2チームまでが決勝トーナメント大会に出場出来る。なお、1ブロックの構成は6～8チームをベースとする。
 - ・試合方法は全試合7回の時間制とし、試合時間はシートノックを除き正味1時間30分。シートノックは5分以内とする。
 - ・試合の終了は、3アウト目が主審の時計で1分を切っている場合は試合終了。1分以上の残り時間がある場合は次の回に入る。但し、7回までとする。
 - ・リーグ戦での得点によるコールドゲームはなく、全て7回または時間制。7回終了及び時間に達しても勝負がつかない場合は引き分け。なお、リーグ戦では時間内の延長戦と特別ルール適用は行わない。
 - ・但し、決勝トーナメント大会は、決勝戦を除いた全試合にコールドゲーム（3回以降10点差、5回以降7点差）制が適用される。同点で勝負がつかない場合は、特別ルール（一死走者満塁、打者は前回の最終打者の次打者、走者は最終打者を含め遡って3名）を適用する。
 - ・決勝戦のみコールドゲームは用いないが、回数は7回または規定時間までとする。同点の場合は特別ルールを適用（2回まで）するが、それでも勝負がつかない時は抽選によって勝敗を決める。
 - ・決勝大会がダブルになった場合の第一試合で、7回終了時点で勝負がつかない場合は、特別ルール（上記参照）を適用して勝敗を決める。7回終了以前で規定時間に達した場合も同様とする。
 - ・投手の一試合での投球回数を5回、15アウトまでとし、さらに一日の投球回数は10回30アウトまでとする。
 - ・ベンチは若番が一塁側とし、先攻・後攻はジャンケンで決める。

順位基準 リーグ戦で同成績の場合は対戦勝利チームが上位。三つ巴になった場合は、得失点差の最も多いチームが最上位。得失点差が同じ場合は総失点の少ないチームが上位。但し、三つ巴でも不戦敗がある場合は、当該チームがたとえ得失点差で上回っても、順位は3チームの中では最下位となる。

なお、リーグ戦の成績は平成25年度より従来の勝率制を廃止して、勝点制に改正した。勝点は勝利2点、引き分け1点、敗戦0点とする。

日程編成 リーグ戦の日程は各ブロックごとに決め、グラウンドも同時に確保する。雨天中止などで日程の消化がズレ込んだ場合は、決勝トーナメント大会出場可能チームの日程を最優先して消化に努める。他の大会と掛け持ちのチームは、あくまでも当大会の日程消化を優先させる。

負けが込んで試合消化に意欲を失ったチームの日程消化遅延、及び試合打ち切りなどについては、とくにやむを得ない事情以外は認めない。この場合、その程度如何によっては、不戦敗（得点は0-10）または次回からの出場停止処分の対象となるので注意して下さい。

当大会は新人の研修大会でもあり、出場チームは経験を積むためと地域交流を図る意味でも大切ですので、積極的に試合を行うよう努めて下さい。

ブロック長 ブロック長はブロックリーグ戦の運営については、全ての責任と権限を有する。リーグ戦の参加チームが、日程の編成をブロック長に一任した場合は、理由の如何を問わず必ずその決定に従う。不履行並びに日程消化に支障を来たすような行為をした場合は、当該チームは棄権（不戦敗扱いでスコアは0-10）とみなして勧告し、その行為を2回以上犯した場合は、自動的に失格（以降の試合は出来ない）とする。

ブロック長は、大会期間中は実行委員も兼務し、大会の円滑な運営に注力する。リーグ戦については、試合の消化状況や結果を常に掌握して、一定期間内に事務局に報告することを義務付ける。

審判当番 リーグ戦については、各ブロック内で話し合っ決めて決める。他の大会との掛け持ちなどで当日の審判が出来ない場合は、その旨必ず了解を取り、後日その分を埋め合わせする。無断で不履行した場合は、当該チームは失格の対象となるので注意して下さい。

決勝トーナメント大会には、各ブロック内で決勝大会に出場出来なかったチームに、一度は審判当番（1名以上）が義務付けられます。審判当番者の服装については、無帽、サンダル履きは厳禁です。なお、決勝トーナメント大会の審判当番者には、一名につき500円の食事代が支給されます。

決勝トーナメント大会の審判当番を不履行した場合でも、ペナルティ（次回からの出場停止ほか）の対象となりますので注意して下さい。

大会参加費 1チーム 5,000円（抽選会の時に会計に納入して下さい）

記録 事務局（事業部）及びブロック長は、各ブロックリーグ戦のデータを常に掌握しておく。また、当該ブロックの試合結果などはその週のうちに下記まで報告して下さい。

平田宗久 TEL/FAX 04-7155-4052 (FAXにて)

小泉博康 TEL/FAX 04-7154-8529 (FAXにて)

(注) ホームページに掲載します

HP <http://www13.plala.or.jp/nabb/>

「流山市少年野球連盟北部地区」 カリフ大会の項目に書き込み

参加チーム 抽選会（毎年10月中旬から11月初旬に開催）に出席を持って決定する。なお、当大会の抽選会には、当該チームの関係者が必ず出席することが義務付けられています。他チームへの委託及び代理は、この大会に限っては一切認められません。抽選会の後ブロック内での打ち合わせがありますので、チームの代表者、監督、コーチ、マネージャーなど詳しく予定の把握できる人の出席をお願いします。この点はくれぐれも注意してください。

開会式 決勝トーナメント大会の出場チームだけによって行うこととする。開始は原則としてAM9:00も、出場チームはAM8:30までに受付を済ませる。他の大会との掛け持ちの場合でも、開会式には若干名の出場を義務付けます。また、前回の受賞チームで決勝トーナメント大会に出場出来ないチームでも、優勝旗、準優勝杯などの返還があるため、若干名は必ず出場する。なお、開会式には出場各チームの撮影があるため、プラカードは各チームで必ず持参して下さい。団旗の持込みも大歓迎です。開会式には出場チームの指導者はユニフォームを着用して、必ず最後尾に参列して下さい。

- 付記事項 ①選手及び指導者（監督及びコーチ2名）は、ユニフォームの着用を義務付ける。但し、代表者、スコアラーはこの限りではない。ベンチ入りの指導者は5名まで。選手と指導者のユニフォームには必ず背番号をつけ、主将は10番、監督は30番、コーチは28番と29番とする。
- ②ユニフォーム着用の指導者は、ランナーコーチに立つことが出来る。
- ③選手及び指導者は必ず帽子を着用する。金属のついたスパイクは禁止。ヘルメットは打者、走者、次打者、ランナーコーチ（選手）ともに着用する。捕手は試合時、練習時にかかわらずマスク、ヘルメット、レガースを必ず着用する。控え捕手についても同様とする。
- ④冬期間の大会でもあり、審判員及び大会役員が認めた場合に限り、試合中にジャンパー、グラウンドコートの着用が許される。
- ⑤応援者の汚い野次や言動に対しては、大会役員及び当該審判員は直ちに注意を促し、改まらない場合は退場させる権限を持つ。
- ⑥指導者は選手の健康管理には十分気をつける。試合中の怪我や病気については、基本的には当該チームで対処し、応急処置を施してください。
- ⑦リーグ戦及び決勝トーナメント大会に於いては、各チームは積極的にグラウンド整備や試合の準備に協力して下さい。
- ⑧グラウンドでの駐車については、所定の場所以外は他人の迷惑となりますので、とくに注意してください。なお、本会場では、出場各チームは本部役員駐車場には駐車はご遠慮ください。

カリフ・マルエス旗争奪少年野球大会役員（H28/1 改選）

会 長	山 田 晃 一	東葛地区親睦少年野球大会会長
副 会 長	青 木 誠	野田市少年野球連盟会長
〃	金 丸 正 孝	柏市少年野球連盟会長
〃	平 田 宗 久	流山市少年野球連盟役員
運営委員長・会計兼務		
運営副委員長	加 納 貞 夫	野田市少年野球連盟役員
審判部部長兼務		
事業部長(事務局総括)	小 泉 博 康	
事業部副部長	大 割 健 夫	柏市少年野球連盟役員
審判部副部長	松 本 秀 樹	
審判部副部長	藤 井 豊 務	柏市少年野球連盟役員
〃	* 川 口 裕 司	松戸市少年野球連盟役員
運 営 委 員 (事業部担当)		
〃	豊 田 穰	流山市少年野球連盟役員
〃	柴 田 清 光	松戸市少年野球連盟役員
〃	鈴 木 三 郎	柏市少年野球連盟役員
〃	* 八 鍬 昌 次	
〃 監査役兼務	今 野 正 博	野田市少年野球連盟役員
運 営 委 員 (審判部担当)		
〃	渋 谷 重 雄	流山市少年野球連盟役員
〃	西ヶ迫 勝 宏	流山市少年野球連盟役員
〃	梅 田 敦 司	流山市少年野球連盟役員
〃	堀 江 速 人	野田市少年野球連盟役員
〃	岡 野 誉	野田市少年野球連盟役員
〃	湯 本 秀 次	野田市少年野球連盟役員
〃	内 田 欽 也	野田市少年野球連盟役員
〃	八木澤 巖	柏市少年野球連盟役員
〃	吉 田 繁	柏市少年野球連盟役員
〃	濱 田 健	柏市・松葉ニューセラミックス
〃	桑 名 裕 介	松戸市少年野球連盟役員
〃	居 倉 諭	松戸市少年野球連盟役員
〃	吉 岡 貴 明	松戸市少年野球連盟役員
顧 問	善 積 信 夫	ダイワマルエス(株)東京営業所長

(注) *印は非常勤

◆収入の部

大会参加費	@ 5000 × 71チーム	¥ 355,000
ボール販売手数料		¥ 20,000
第34回大会より繰越金		¥ 117,613
流山クラブ広告費	(¥30,000 3/16未入金)	

収入合計 492,613円

◎寄贈品

*(株)ダイワマルエス ボール 4ダース

◆支出の部

*大会運営費		¥106,700
内訳	参加賞用ボール代	¥ 43,200
	審判手当 87名×@500	¥ 43,500
	役員	¥ 20,000
*賞状・トロフィー代		¥199,893
内訳	賞状	¥ 20,000
	トロフィー代(一位~四位・ブロック①・②)	¥ 75,103
	優勝・準優勝カップ作成費	¥104,790
*資料代(冊子データ処理)		¥120,000
	編集代	¥ 20,000
	冊子(データ処理)	¥ 80,000
	冊子プリント	¥ 20,000
*事務局経費		¥ 15,420
内訳	・抽選会・会場費	¥ 12,960
	・決勝トーナメント抽選会	¥2,460
*会議費		¥ 10,000
内訳	打ち合せ会議費(ブロック)	¥ 5,000
	打ち合せ会議費(決勝戦)	¥ 5,000

支出合計 452,013円

※収入 492,613円－支出 452,013円＝ 40,600円 は、第36回大会へ繰り越します。

会計担当 平田 宗久

平田会計担当から提示されました、平成28年度柏流さよなら大会の会計帳簿および収支決算書につきまして、帳簿並びに関係証票書類に基づき監査の結果、会計基準に則り適正に処理されているものと認めます。

平成28年3月17日

会計監査担当

今野 正博



Forever Glory Days!

嬉しい顔も
悔しい顔も
君のプレーを
アルバムに、パネルに!



全日本軟式野球連盟指定・各種競技団体指定

株式会社 共同写真企画

OSAKA TOKYO NAGOYA FUKUOKA

東京支社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 (軟式野球会館) ☎03-5474-0741

◆本社：TEL06-6453-5981 ◆中部支店：TEL052-783-0825

◆東京サッカー事業部：TEL03-5474-0741 ◆九州支店：TEL092-474-8621

オールカラーで届ける感動!

東葛キッズのスポーツ情報なら、毎月10日と30日の朝日新聞に折り込まれる「朝日スポーツキッズ」が一番!取材力を生かしたオールカラー、迫力満点の紙面で紹介されると「まるでプロ選手みたい!」と大好評。インタビューなどの読み物や、大会情報も充実しています。大切な思い出と貴重な記録の詰まった縮刷版どうぞ!

●松戸 ●柏 ●我孫子 ●野田
●流山 ●鎌ヶ谷 ●白井 ●印西



ASA

子どもスポーツ新聞

朝日スポーツキッズ

THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

〒277-0852 千葉県柏市旭町1-4-19 吉野ビル3F TEL:04-7143-4021 FAX:04-7143-3453

▶卒業記念品作成致します。

ご予算は、ご相談下さい。
(一人あたり2,500円から7,000円)

▶ビデオ撮影承ります。

思い出の試合を確かな映像で残しませんか?
卒団記念ビデオ制作承ります。
(一人あたり3,500円から)

●NER企画のスタンス●

- 1,写真を見て喜んでいただける人がいる写真を撮るように心がけます。
- 2,一枚の写真の中で主役は一人!
- 3,子供たちの表情を重視します!
- 4,徹底したコストダウンを図り、良質な写真を安価な値段で提供します!

NER企画

スポーツ少年団・
イベント・
その他撮影承ります。

〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3300-10

お問い合わせは
TEL&FAX

04-7197-0115

ボールが飛んだ。
こころも弾んだ。



「カキーン！」

その瞬間、青空に飛んだ
ボールのように
ぼくらのこころも弾んでいた。
マルエスボールは、
熱いスポーツマインドに響く
感動のドラマを応援します。

本大会使用球



MARU S BALL
マルエスボール

(公財)全日本軟式野球連盟公認球
(公財)日本ソフトボール協会検定球

タイワマルエス株式会社 兵庫・大阪・東京・名古屋・九州

タイワホウグループ

流山クラブボーイズ 中学部



公益財団法人
日本少年野球連盟 BOYS LEAGUE



新入部員募集!!

流山クラブボーイズ中学部には毎年、各地域の少年野球連盟から多くの少年達が入部し活躍を続けています。

そして、卒団生の中には甲子園で活躍した選手も多く、プロ野球選手になった先輩もいます。

流山クラブボーイズ中学部では、硬式野球の基本から十分な指導が受けられ、一年生から練習試合を通じて野球の面白さ、楽しさが思いっきり体験できます。

皆さん是非一度、流山クラブボーイズに見学・体験にお越し下さい。

主な進学校

習志野高校	花咲徳栄高校	専修大松戸高校
木更津総合高校	市立柏高校	安田学園高校
東葛飾高校	早稲田実業高校	西武台千葉高校
浦和学院高校	県立柏高校	東洋大付属牛久高校
我孫子高校	帝京高校	流経大付属柏高校
春日部共栄高校	二松学舎沼南高校	常総学院高校
柏陵高校	日大豊山高校	拓大付属紅陵高校
西望学園高校	市川学園高校	他
市立船橋高校	関東第一高校	

主な戦績

◆全国春季大会	出場12回	
◆全国選手権大会	出場12回	ベスト4=2回
◆ジャイアンツカップ	出場 3回	ベスト8=1回
◆関東大会	出場18回	準優勝1回・ベスト4=3回
◆東日本大会	出場16回	優勝1回・準優勝1回
◆関東ボーイズリーグ大会		第一回大会から連続参加中 準優勝1回・ベスト4=3回

中学部 連絡先

総監督 新佐古 公人
監督 猪狩 貴範 090-6159-4373
1年担当コーチ 山崎 衛 090-4726-8228

<http://nagareyama-club.webnode.jp/>

流山市

江戸川河川敷グランドH面にて、練習しています。
※試合でない場合もありますので、確認をとってください。

見学・体験 大歓迎!!

